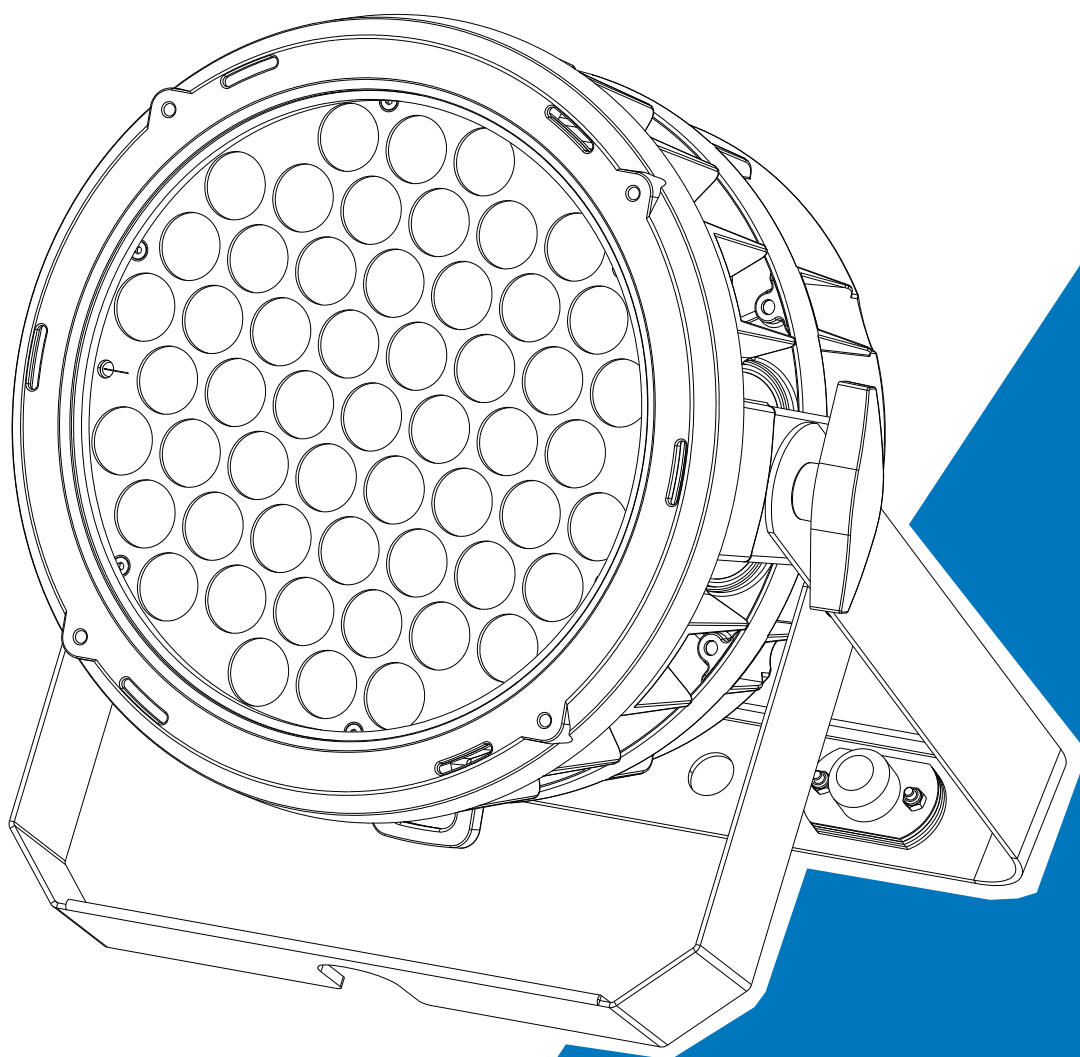




SANDANE FROST



User Manual

Please read the instruction carefully before use

目次

01/ 安全上の注意	2
02/ 技術仕様	6
03/ 概要	8
04/ 電源とデータの接続	9
4.1 電源の接続	9
4.2 データの接続	10
05/ 器具の取り付け	11
06/ 操作	13
6.1 コントロールメニュー	13
6.2 ホームポジションの調整	25
07/ DMX制御用デバイスの設定	27
7.1 アドレス設定	27
7.2 DMXプロトコル	28
08/ エラー情報	32
09/ トラブルシューティング	33
10/ 器具のクリーニング	34
11/ 承認および認証	35



取り付け、使用、メンテナンスに関する重要な情報が記載されているこの説明書をよくお読みください。

WARNING

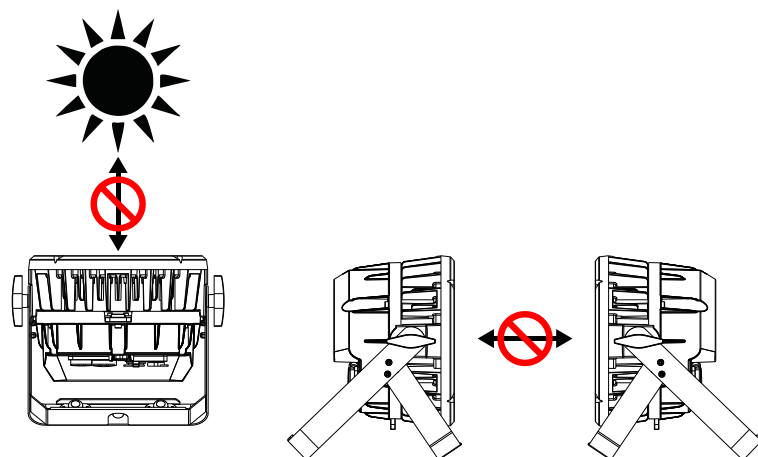
この取扱説明書は、今後の参考のために保管してください。本製品を他のユーザーに販売する場合は、必ずこの取扱説明書もお渡しください。

重要：

本取扱説明書の記載内容に従わなかったことが原因で生じた損害は、保証の対象外となります。販売店は、結果として生じた欠陥や問題について一切の責任を負いません。

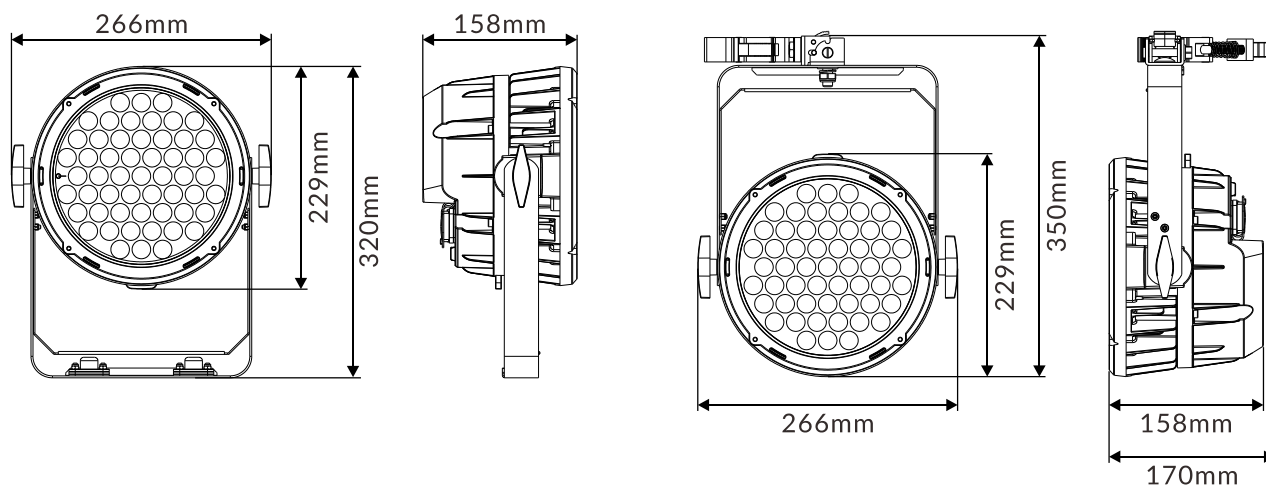
- ・ ご使用前に開梱し、輸送中の損傷がないか注意深く確認してください。
- ・ 本製品は湿気の多い場所でも使用できます。水に浸さないでください。
- ・ 設置および操作は、必ず資格のある作業者に依頼してください。
- ・ お子様に本製品を操作させないでください。
- ・ 本体を固定する際は、安全チェーンを使用してください。本体を持ち運ぶ際は本体のヘッド部分のみではなく、ベース部分を持ってください。
- ・ 本体は、十分な換気のある場所に設置し、隣接する面から50cm以上離してください。
- ・ 通気口が塞がれていないことを確認してください。塞がれていると、本体が過熱します。
- ・ 操作前に、本書または製品の仕様ラベルに記載されている仕様に従い、本製品を適切な電圧に接続していることを確認してください。
- ・ 感電を避けるため、黄/緑の導体をアースに接地することが重要です。
- ・ 最低周囲温度TA：-10℃。最高周囲温度TA：40℃。この温度より低い、または高い温度で本製品を使用しないでください。
- ・ 本装置を調光パックに接続しないでください。
- ・ 火災の危険を避けるため、動作中は可燃物を器具から遠ざけてください。
- ・ 電源コードが圧着または損傷していないことを確認してください。損傷している場合は直ちに交換してください。
- ・ 装置の表面温度は最大65℃に達する場合があります。動作中はハウジングに素手で触れないでください。
- ・ 可燃性液体、水、金属が本製品に入らないようにしてください。万が一入った場合は、直ちに主電源を切ってください。

- ・ 汚れた環境やほこりの多い環境で使用しないでください。定期的に清掃してください。
- ・ 感電の危険があるため、動作中は配線に触れないでください。
- ・ 電源コードを他の配線と絡ませないでください。
- ・ 物体/表面との最小距離は0.5メートル以上離してください。
- ・ 重大な動作上の問題が発生した場合は、直ちに本製品の使用を中止してください。
- ・ 本製品の電源を何度もオン/オフしないでください。
- ・ ハウジング、レンズ、または紫外線フィルターに目に見える損傷がある場合は、交換してください。
- ・ ハウジングを開けないでください。内部にはユーザーが修理できる部品はありません。
- ・ 本製品が損傷した場合は、操作しないでください。ご自身で修理を試みないでください。熟練していない方が修理を行うと、損傷や故障につながる可能性があります。必要に応じて、最寄りの認定テクニカルサポートセンターにお問い合わせください。
- ・ 修理を行う前に、本製品の電源コードを抜いてください。
- ・ 本製品を輸送する場合は、元の梱包材を使用してください。
- ・ 製品が点灯している間は、光源に直接目を向けないでください。
- ・ ハウジング、シールド、またはケーブルに損傷が見られる場合は、本製品を操作しないでください。損傷した部品は、直ちに認定技術者に交換を依頼してください。
- ・ 直射日光やその他の強力な光源からの光線が照明器具の前面レンズを貫通すると、深刻な内部損傷を引き起こす可能性があります。開梱、設置、使用、および屋外での長時間の無操作中は、いかなる角度からも直射日光やその他の強力な光源からの光線を照明器具の前面レンズに当てないでください。ある照明器具からの光線を別の照明器具に直接当てないでください。

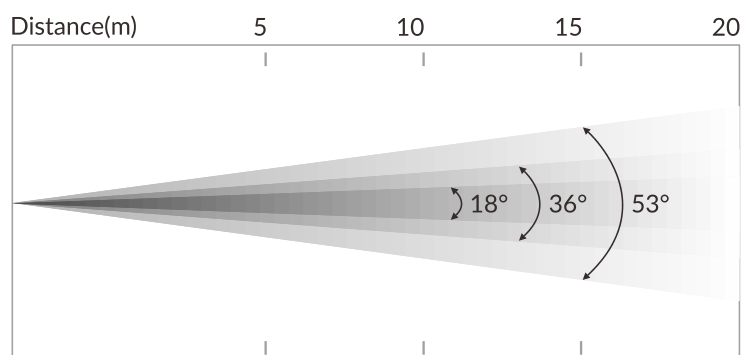


02/ 技術仕様

AC Power	100-240Vac; 50/60Hz	
Max. Power Consumption	215 W	
Light Source	55x6W RGB L LED	
Beam Angle	18° 36° 53°	
Field Angle	37° 96° 128°	
Control and Programming	DMX Channels	11/9/8/7/6 /3
	Protocols	DMX512
		RDM
	Operational Modes	DMX Control
		Show Mode
	Firmware Update	via DMX
Construction	Display	OLED display
	DMX and RDM Data In/Out	5-pin IP XLR
	Power In/Out	防水パワコン
	Protection Rating	IP66
Dynamic Effects	コンパクト設計、小型、軽量	
	高出力、低消費電力	
	0~10%の連続調光とストロボ効果	
	4種類の調光カーブから選択可能	
	可変CTO	
	ダブルハンギングブラケット	
	ハーフサイズまたはフルサイズのアンチグレアシールド (オプション)	
Dimensions	266x158x320mm (version with omega bracket hole)	10.5"x6.2"x12.6"
Dimensions	266x170x350mm (version with fixed foldable clamp)	10.5"x6.7"x13.8"
Weight	5 kg (version with omega bracket holes)	11 lbs
Weight	5.3 kg (version with fixed foldable clamp)	11.7 lbs

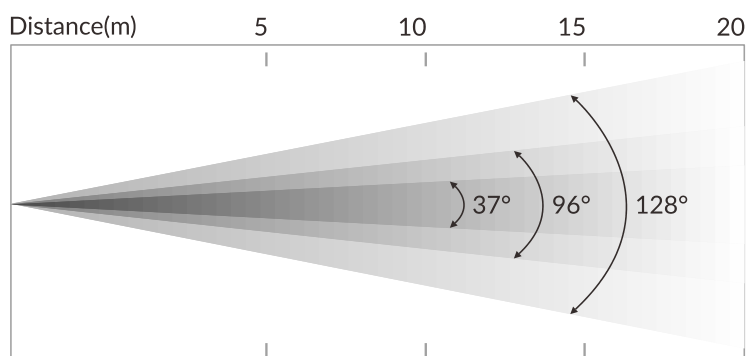


Photometric Diagram (Beam Angle):

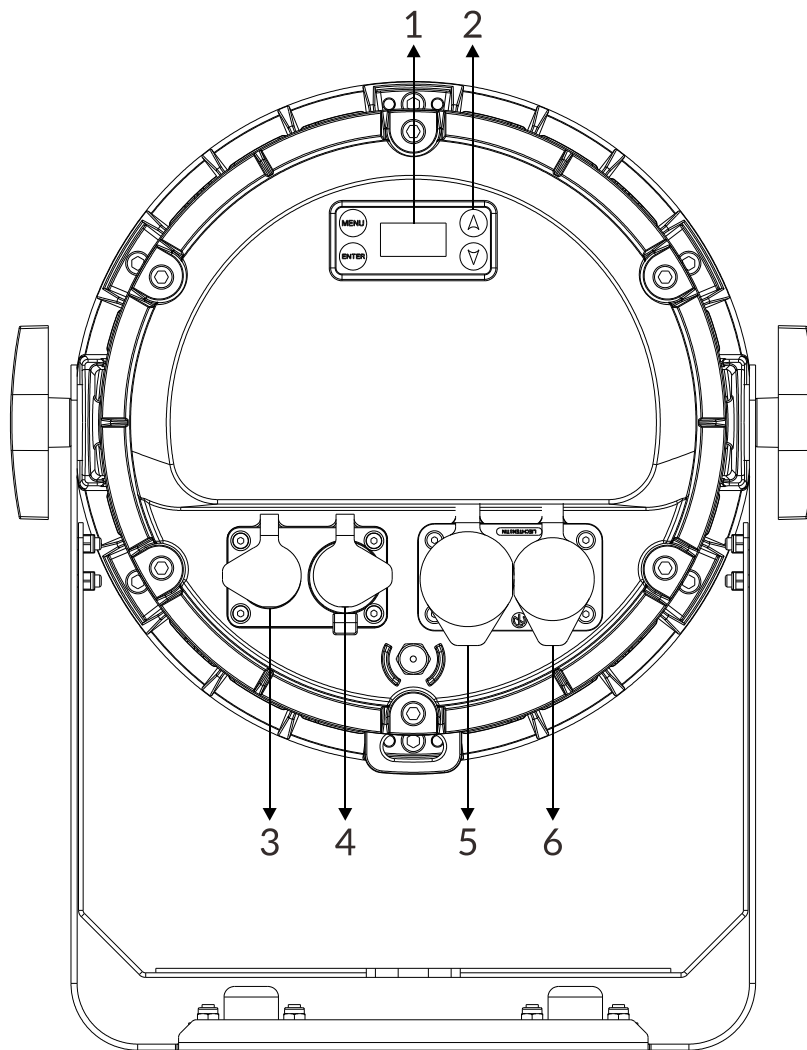


Distance(m)	5	10	15	20
18° Lux	1,514	379	168	95
Diameter(m)	1.62	3.24	4.86	6.48
36° Lux	215	54	24	13
Diameter(m)	3.25	6.50	9.75	13.00
53° Lux	125	31	19	8
Diameter(m)	4.96	9.92	14.98	19.84

Photometric Diagram (Field Angle):



Distance(m)	5	10	15	20
37° Lux	1,514	379	168	95
Diameter(m)	3.37	6.74	10.11	13.48
96° Lux	215	54	24	13
Diameter(m)	11.08	22.16	33.24	44.32
128° Lux	125	31	19	8
Diameter(m)	20.35	40.70	61.05	81.40



1. Display	各種メニューや選択した機能を表示します。	
2. Buttons	MENU	メニューに入る、戻る、またはメニューを終了する
	↑ UP	メニュー内で前に戻る
	↓ DOWN	メニュー内を下へ進む
	ENTER	目的の機能を実行します
3. DMX IN	DMX512リンクの場合、5pinXLRケーブルを使用してユニットとDMXコントローラーを接続し、DMX信号を入力します。	
4. DMX OUT	DMX512リンクの場合、5pinXLRケーブルを使用して次のユニットをリンクし、DMX信号を出力します。	
5. POWER OUT	次の器具に接続します。	
6. POWER IN	電源に接続します。	

04/ 電源とデータの接続

4.1 電源の接続

この器具は、100-240Vac、50/60HzのAC電源に対応しています。最大消費電力は215Wです。この器具は接地され、AC電源から分離できる必要があります。AC電源は、故障保護のためにヒューズまたは回路ブレーカーを組み込む必要があります。配線および接続作業は、資格を持つ電気技師によって実施されなければなりません。電源ケーブルの色分けは下の図に示されています。

Wire	Color (US)	Wire	Color (EU)	Symbol	Conductor
	black		brown	L	live
	white		blue	N	neutral
	green		yellow/green	$\perp$ or 	ground (earth)

電源コードセットは以下を使用する必要があります：定格300V、105°C、VW-1のSJOW適合フレキシブルコード、14AWG x 3C、5-15P接続プラグと接続され、定格250V、16AのコネクタモデルSAC3FXが取り付けられています。電源コードの長さは最低914mmである必要があります（これは接続プラグの面からコネクタの面までを測定します）。

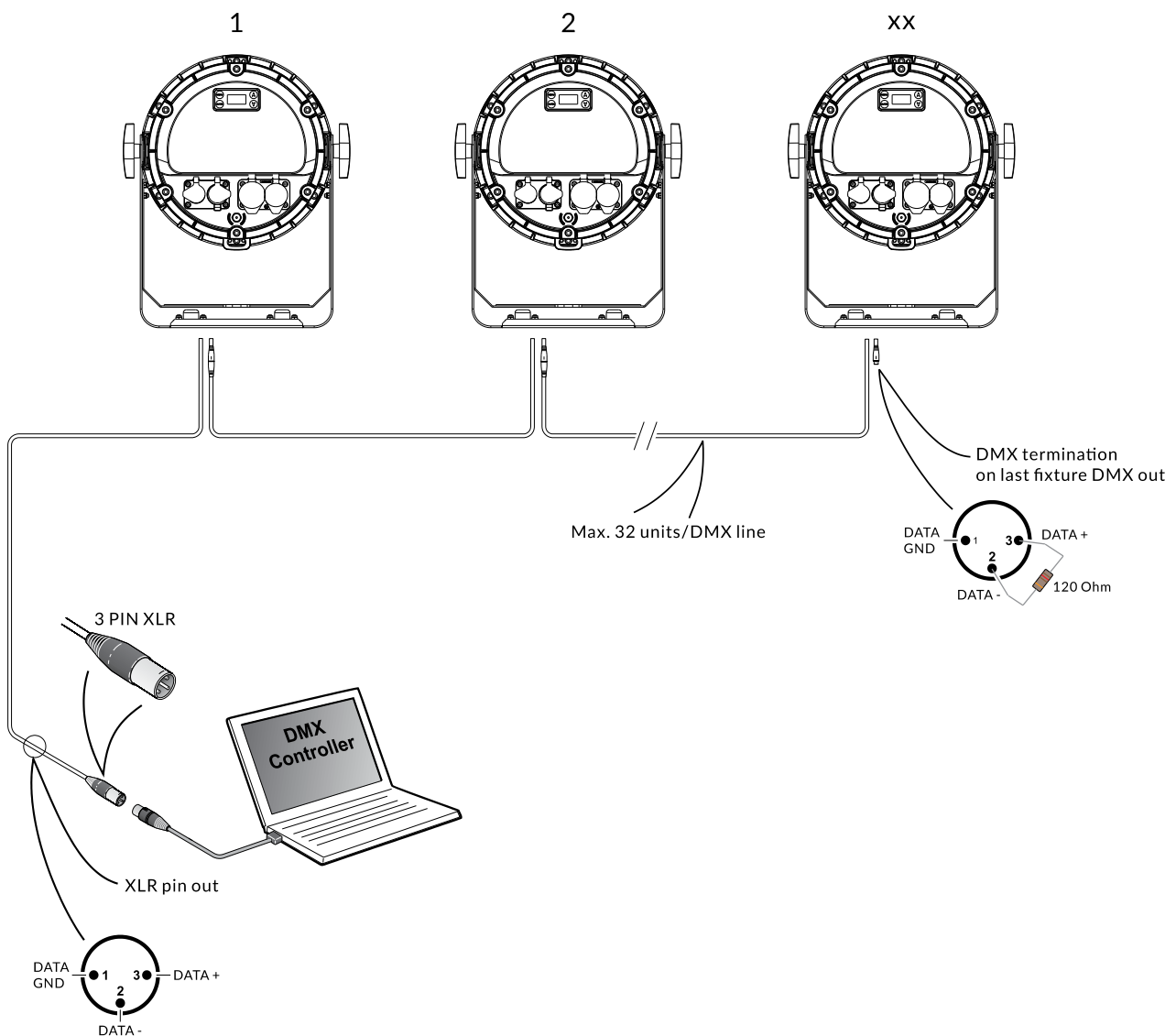
注意!照明器具を電気調光システムに接続しないでください。損傷を引き起こす可能性があります。

4.2 データの接続

この器具は、DMXの入力および出力用に3ピン（または5ピン）のXLRソケットを装備しています。コントローラーと器具を接続するため、または1つの器具を別の器具と接続するために、RS-485および3ピン（または5ピン）のXLRプラグおよびコネクタ用に設計された高品質のDMXケーブルを使用してください。屋外設置の場合は、屋外使用に適したIP規格のXLRコネクタのみを使用してください。

DMXチェーンの構築：

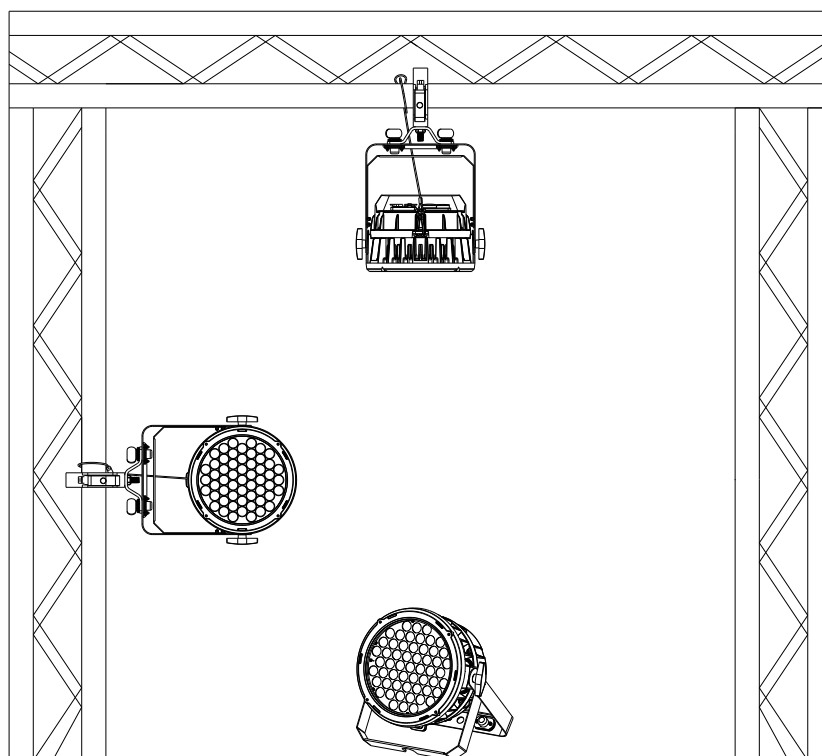
コントローラーからのDMXデータ出力を器具のデータ入力ソケットに接続します。DMXチェーンの最初の器具のDMX出力を次の器具のDMX入力に接続します。すべての器具が接続されるまで、出力を次の器具の入力に常に接続してください。最大32台の器具を同じDMXリンクに接続できます。データリンク内の最後の器具のDMX出力ケーブルは、120オームのDMX終端装置で終端してください。



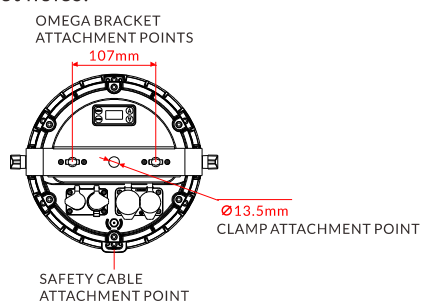
05/ 器具の取り付け

この機器はIP66等級で、屋内外のイベントの両方に対応できるように設計されています。これは次のことを意味します：・機器の操作に支障をきたすような量の塵が内部に侵入できない程度に塵から保護されています。・どの方向からの水流からも保護されています。資格を持ったオペレーターによって取り付けおよび操作を行ってください。機器は歩行路、座席エリア、または無許可の人員が手を伸ばして機器に触れることができるエリアから離れた場所に設置する必要があります。リギング、取り外し、またはメンテナンスを行う際は、決して機器の真下に立たないでください。

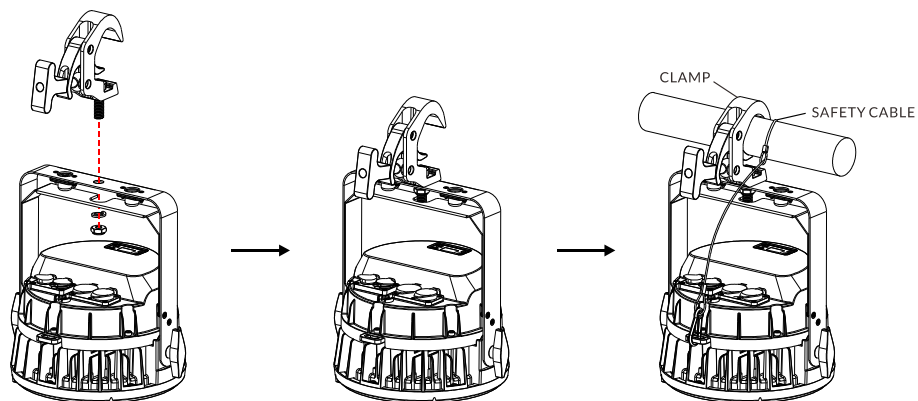
常にユニットがしっかりと固定されていることを確認し、操作中に振動や滑り落ちを避けてください。取り付けのトラスまたはエリアが、変形することなく10倍の重量を支えられることを確認してください。この器具を吊り下げ環境に取り付ける際は、クリンチが失敗した場合でも器具が落ちないように、少なくとも器具の重量の12倍を保持できる安全ケーブルを必ず取り付けてください。この器具は、トラスに吊るす、トラスに横向きに取り付ける、または床に立てるという3つの異なる取り付け位置ですべて正常に作動します。クリンチが失敗した場合に備え、意図しない損傷や怪我を防ぐ安全対策として、必ず安全ケーブルを使用し取り付けてください。



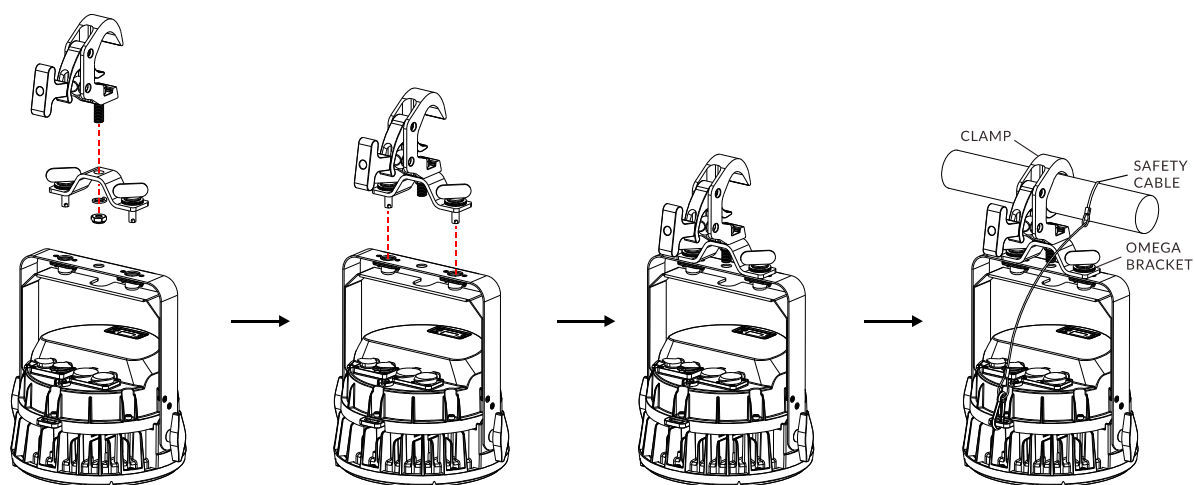
Version with omega bracket holes:



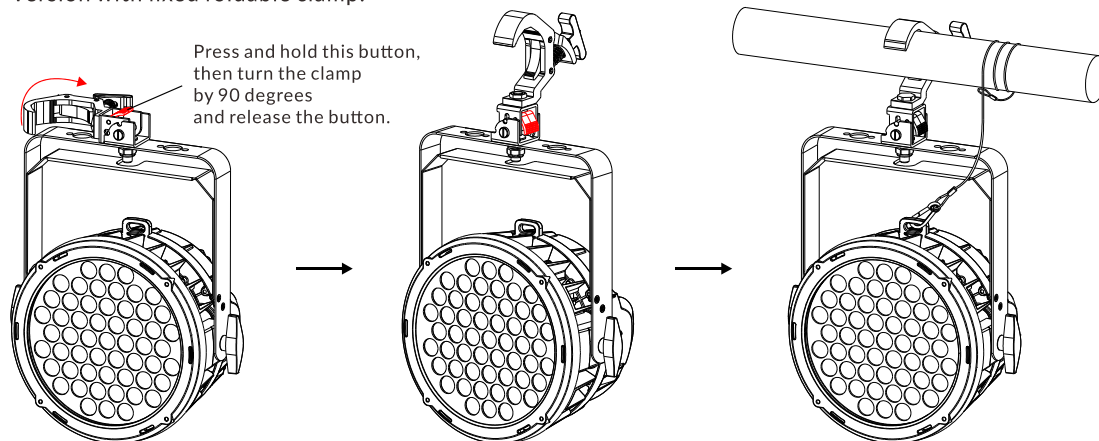
Steps for installing the clamp:



Steps for installing the omega bracket:



Version with fixed foldable clamp:



6.1 コントロールメニュー

- コントロールメニューにアクセスするには、[MENU]ボタンを押してください。
- [ENTER]、[↑ 上]、および [↓ 下]ボタンを使用してメニュー構造をナビゲートします。
- メニューオプションを選択したり、選択を確認するには、[ENTER]ボタンを押してください。
- 変更をせずにメニュー構造の上位レベルに戻るには、[MENU]ボタンを押すか、30秒待ってください。

長時間操作がない場合、画面は自動的にロックされ、
[MENU]ボタンを長押しすることで解除できます。

MAIN MENU	SUBMENU	CHOICE S/VALUES	
DMX Settings	DMX Address	1-502 (11 CH)	(Default=1)
		1-504 (9 CH)	
		1-505 (8 CH)	
		1-506 (7 CH)	
		1-507 (6 CH)	
		1-510 (3 CH)	
	Channel Mode	Mode 1 (11)	
		Mode 2 (9)	
		Mode 3 (8)	
		Mode 4 (7)	
		Mode 5 (6)	
		Mode 6 (3)	
	No DMX Status	Hold	
		Blackout	
		Program	
		Manual	
	View DMX Value		
Fixture Settings	Dimmer Curve	Linear	
		Square Law	
		Inv SQ Law	
		S Curve	
	Dimmer Speed	Fast	
		Smooth	

MAIN MENU	SUBMENU	CHOICE S/VALUES	
	White Balance	Red	125-255
		Green	125-255
		Blue	125-255
	Pri/Sec Mode	Secondary	
		Primary	
	LED Refresh Rate	900Hz	
		1000Hz	
		1100Hz	
		1200Hz	
		1300Hz	
		1400Hz	
		1500Hz	
		2500Hz	
		4000Hz	
		5000Hz	
		6000Hz	
		10000Hz	
		15000Hz	
		20000Hz	
		25000Hz	
Display Settings	Display Invert	No	
		Yes	
	Temperature Unit	°C	
		°F	
	Language	English	
		Chinese	
Auto Test	Single		
	Cycle		
Manual Test	Clear	No/Yes	
	Red	0-255	
	Green	0-255	
	Blue	0-255	
	Lime	0-255	
	Strobe	0-255	
	Dimmer	0-255	
	CTO	Null	
		8000K~2500K	

MAIN MENU	SUBMENU	CHOICES/VALUES		
	Color	Null		
		Color 1~Color 32		
		Slow Speed		
		Medium Speed		
		Fast Speed		
	Frost	0-255		
Show Program	Set Scene Totals	0-50		
	Edit Scene Color	1-50	Red	0-255
			Green	0-255
			Blue	0-255
			Lime	0-255
	Fade Time	0-255		
Hold Time	0-255			
Information	Fixture Use Hour			
	LED Use Hour	Total LED Hour		
		LED On Hour		
		LED Hours Reset	No	
	Yes		Password=050	
	Temperature	LED	Current	
			Max temp	
	Firmware Version			
	RDM UID			
	Error Logs	Fixture Errors		
		Reset Error Log	No	
			Yes	Password=050
Factory Restore	No			
	Yes			

DMX Settings

コントロールメニューに入って、DMX設定を選択し、ENTERを押してください。UP/DOWNボタンを使って、**DMX Address, Channel Mode, No DMX Status**、または**View DMX Value.** を選択してください。

DMX Address

DMXアドレスを選択し、ENTERを押してください。
UP/DOWNボタンを使用してアドレスを選択し、選択をENTERで確認します。

CHANNEL MODE	DMX ADDRESS
Mode 1 (11)	1-502
Mode 2 (9)	1-504
Mode 3 (8)	1-505
Mode 4 (7)	1-506
Mode 5 (6)	1-507
Mode 6 (3)	1-510

メニューを終了するには、**MENU**を押すか、30秒待ってください

Channel Mode

Channel Modeを選択し、ENTERを押してください。UP/DOWNボタンを使用して、モード1（1 1）、モード2（9）、モード3（8）、モード4（7）、モード5（6）、およびモード6（3）の間で選択します。選択を確認するにはENTERを押してください。メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

No DMX Status

DMXステータスなし

No DMX Statusを選択し、ENTERを押してください次のステータスのいずれかを選択するには、UP/DOWNボタンを使用します：

Hold（デバイスは、信号が戻るまで、最後にアクティブなDMX値で現在のモードで動作し続けます）

Blackout（DMX信号が停止した場合、装置がブラックアウトします）

Program（デバイスは、ショープログラムメニューに保存されたDMX値を受け入れます）

Manual（デバイスは、「マニュアルテスト」メニューに保存されたDMX値を受け入れます）ENTERで選択を確認してください。メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

View DMX Value

DMX値を表示

View DMX Valueを選択し、ENTERを押してください。

UP/DOWNボタンを使用して、表示したいDMXチャンネルを選択します。メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ちま

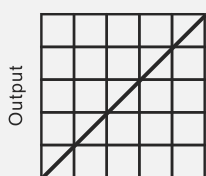
Fixture Settings

コントロールメニューに入り、**Fixture Settings**を選択し、ENTERを押してください。
UP/DOWNボタンを使って、**Dimmer Curve**, **Dimmer Speed**, **White Balance**,
Pri/Sec Mode または **LED Refresh Rate**を選択します。

Dimmer Curve

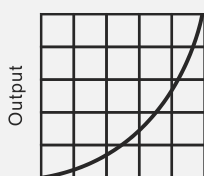
Dimmer Curveを選択し、ENTERを押します。UP/DOWNボタンを使用して、**Linear**, **Square Law**, **Inv SQ Law** または **SCurve**を選択し、ENTERで選択を確認します。

Dimmer Modes



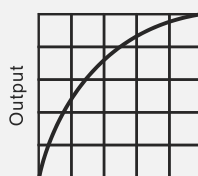
DMX %

Optically Linear



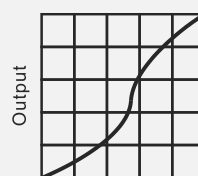
DMX %

Square Law



DMX %

Inverse Square Law



DMX %

S-curve

メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Dimmer Speed

Dimmer Speedを選択し、ENTERを押してください。
UP/DOWNボタンを使用して**Fast** または **Smooth**を選択し、
ENTERで選択を確認します。メニューを終了するには、MENUを

White Balance

White Balanceを選択し、ENTERを押してください。
Red, **Green** または **Blue**を選択するにはUP/DOWNボタンを使用し、
選択をENTERで確認します。
125から255の間の値を選択するにはUP/DOWNボタンを使用し、
選択をENTERで確認します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Pri/Sec Mode プライマリ/セカンダリモード

Pri/Sec Modeを選択し、ENTERを押します。UP/DOWNボタンを使用して**Secondary** または **Primary**を選択し、ENTERで選択を確認します。メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ちます。

LED Refresh Rate LEDリフレッシュレート

LED Refresh Rateを選択し、ENTERを押してください。UP/DOWNボタンを使用して、**900Hz、1000Hz、1100Hz、1200Hz、1300Hz、1400Hz、1500Hz、2500Hz、4000Hz、5000Hz、6000Hz、10000Hz、15000Hz、20000Hz**、または **25000Hz**を選択し、ENTERで選択を確認してください。メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Display Settings

コントロールメニューに入り、**Display Settings**を選択し、ENTERを押してください。UP/DOWNボタンを使用して、**Display Invert**、**Temperature Unit** または **Language**を選択します。

Display Invert 表示反転

Display Invertを選択し、ENTERを押します。UP/DOWNボタンを使用して「**No**（表示通常）」または「**Yes**（表示反転）」を選択し、ENTERで選択を確認します。メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ちます。

Temperature Unit 温度単位

Temperature Unitを選択し、ENTERを押してください。UP/DOWNボタンを使用して**°C**または**°F**を選択し、選択をENTERで確認します。メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ちます。

Language 言語

Languageを選択し、ENTERキーを押してください。UP/DOWNボタンを使用して**English** または **Chinese**を選択し、ENTERで選択を確認します。メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ちます。

Auto Test 自動テスト

Auto Testを選択し、ENTERを押してください。UP/DOWNボタンを使用して「**Single**」を選択すると、デバイスはすぐに単一の自動自己テストを実行します。「**Cycle**」を選択すると、デバイスはすぐにサイクリック自動自己テストを実行します。選択を確定するにはENTERを押してください。メニューを終了するには、MENUを押してください。

Manual Test 手動テスト

Manual Testを選択し、ENTERを押します。UP/DOWNボタンを使用して、手動テストを行うチャンネルを選択し、選択をENTERで確認します。UP/DOWNボタンを使用して値を選択し、選択をENTERで確認します。

メニューを終了するには、MENUを押します。

（手動テスト後、デバイスは元のDMX状態に戻ります。テスト値はデバイスの電源がオフになると自動的に保存されます。）

Show Program

コントロールメニューに入って、「**Show Program**」を選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使って、**Set Scene Totals, Edit Scene Color, Fade Time** または **Hold Time** を選択します。

Set Scene Totals

シーン総数の設定

Set Scene Totalsを選択し、ENTERを押してください。UP/DOWNボタンを使用して**0から50**の値を選択し、ENTERで選択を確認します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ちます。

Edit Scene Color

シーンの色

Edit Scene Colorを選択し、ENTERを押します。UP/DOWNボタンを使用して1から50の間で値を選択し、ENTERで選択を確認します。
UP/DOWNボタンを使用して**Red, Green, Blue or Lime**を選択し、ENTERで選択を確認します。
UP/DOWNボタンを使用して0から255の間で値を選択し、ENTERで選択を確認します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ちます。

Fade Time

Fade Timeを選択し、ENTERを押します。上下ボタンを使用して、**0から255**の間の値を選択し、ENTERで選択を確認します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ちます。

Hold Time

Hold Timeを選択し、ENTERを押します。使用UP/DOWNボタンで**0から255**の間の値を選択し、ENTERで選択を確認します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ちます。

Information

コントロールメニューに入り、情報を選択し、ENTERを押します。UP/DOWNボタンを使用して、**Fixture Use Hour**, **LED Use Hour**, **Temperature**, **Firmware Version**, **RDM UID** または **Error** を選択します。

Fixture Use Hour

使用時間

LED Use Hourを選択し、ENTERを押してください。操作時間が表示されます。メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

LED Use Hour

LED Use Hourを選択し、ENTERを押してください。UP/DOWNボタンを使用して、**Total LED Hour**（総時間）または**LED On Hour**（現在のスイッチオン時間）を選択し、ENTERで選択を確認してください。合計時間または現在のスイッチオン時間が表示されます。UP/DOWNボタンを使用して**LED Hours Reset**を選択し、ENTERで選択を確認してください。

LEDの稼働時間をリセットする場合は、「**Yes**」を選択してください。リセットを希望しない場合は「**No**」を選択してください。ENTERで選択を確認してください。「**Yes**」を選択した場合は、UP/DOWNボタンを使用してパスワード050を設定し、ENTERで選択を確認してください。LEDの稼働時間はリセットされます。

メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒間待ってください。

Temperature

温度

Temperatureを選択し、ENTERを押してください。デバイスの温度が表示されます。

メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Firmware Version

ファームウェアバージョン

Firmware Versionを選択し、ENTERを押します。ファームウェアバージョンが表示されます。

メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ちます。

RDM UID

RDM UIDを選択し、ENTERを押します。RDM UIDが表示されます。メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ちます。

Error Logs

Error Logsを選択し、ENTERを押してください。UP/DOWNボタンを使用して、**Fixture Errors**を選択し、ENTERで選択を確認します。エラーリストが表示されます。UP/DOWNボタンを使用して、エラーログのリセットを選択し、ENTERで選択を確認します。

関連するエラーログをリセットする場合は「**Yes**」を選択し、リセットを望まない場合は「**No**」を選択し、ENTERで選択を確認します。

「**Yes**」を選択した場合は、UP/DOWNボタンを使用してパスワード050を設定し、ENTERで選択を確認します。関連するエラーログがリセットされます。

メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ちます。

Factory Restore

工場出荷状態にリセット

工場出荷状態にリセットするには、**Factory Restore**を選択してENTERを押してください。デバイスを工場出荷時設定にリセットする場合は「はい」を選択してください。リセットを希望しない場合は「いいえ」を選択してください。選択を確認するにはENTERを押してください。

メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

RDM機能:デバイスの特定のメニューや機能は、RDMプロトコルを介して呼び出すことができます。

異なるコマンドに対して、パラメータIDは以下のように実装されています:

Parameter ID	Command 'Discovery' 発見	Command 'Set' 設定	Command 'Get' 取得
DISC_UNIQUE_BRANCH	✓		
DISC_MUTE	✓		
DISC_UN_MUTE	✓		
DEVICE_INFO			✓
SUPPORTED_PARAMETERS			✓
SOFTWARE_VERSION_LABEL			✓
DMX_START_ADDRESS		✓	✓
IDENTIFY_DEVICE		✓	✓
DEVICE_MODEL_DESCRIPTION			✓
PARAMETER_DESCRIPTION			✓
MANUFACTURER_LABEL			✓
DEVICE_LABEL		✓	✓
FACTORY_DEFAULTS		✓	✓
BOOT_SOFTWARE_VERSION_ID			✓
BOOT_SOFTWARE_VERSION_LABEL			✓
DMX_PERSONALITY		✓	✓
DMX_PERSONALITY_DESCRIPTION			✓
SLOT_INFO			✓
SLOT_DESCRIPTION			✓
SENSOR_DEFINITION			✓
SENSOR_VALUE			✓
DEVICE_HOURS			✓
LAMP_HOURS			✓
RESET_DEVICE		✓	
CURVE		✓	✓
PRIMARY_SECONDARY		✓	✓
DMX_STATE		✓	✓
DIMMER_SPEED		✓	✓

✓ -Command implemented for the respective parameter ID
該当するパラメーターIDに対してコマンドが実装されました

6.2 ホームポジションの調整

- ▶ コントロールメニューにアクセスするには、[MENU]ボタンを押してください。
- ▶ オフセットメニューにアクセスするには、[ENTER]ボタンを長押ししてください。
- ▶ オフセットメニューをナビゲートするには、[ENTER]、[↑ UP]、および [↓ DOWN] ボタンを使用します。
- ▶ メニューのオプションを選択または選択を確認するには、[ENTER]ボタンを押してください。
- ▶ 変更を加えずにメニュー構造の上位レベルに戻るには、[MENU]ボタンを押すか、30秒待ってください。

OFFSET MENU	VALUES
Frequency(Hz)	1072~1327
Red	0~255
Green	0~255
Blue	0~255
Lime	0~255

Frequency(Hz)

周波数(Hz)

Frequency(Hz)を選択し、ENTERを押してください。値を選択するには、UP/DOWNボタンを使用し、選択を確認するにはENTERを押します。

メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ちます。

Frequency	VALUES
900Hz	772~1027
1000Hz	872~1127
1100Hz	972~1227
1200Hz	1072~1327
1300Hz	1172~1427
1400Hz	1272~1527
1500Hz	1372~1627
2500Hz	2372~2627
4000Hz	3872~4127
5000Hz	4872~5127
6000Hz	5872~6127
10KHz	9872~10127
15KHz	14872~15127
20KHz	19872~20127
25KHz	24872~25127

Red

Redを選択し、ENTERを押してくださいUP/DOWNボタンを使って0から255の間の値を選択し、選択をENTERで確認してください。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Green

Greenを選択し、ENTERを押してくださいUP/DOWNボタンを使って0から255の間の値を選択し、選択をENTERで確認してください。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Blue

Blueを選択し、ENTERを押してくださいUP/DOWNボタンを使って0から255の間の値を選択し、選択をENTERで確認してください。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

Lime

Limeを選択し、ENTERを押してくださいUP/DOWNボタンを使って0から255の間の値を選択し、選択をENTERで確認してください。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ってください。

7.1 アドレス設定

すべての器具は、DMXコントローラーで操作する際にDMXスタートアドレスを設定する必要があります。これにより、正しい器具が正しい制御信号に応答することが保証されます。不正確な設定を行うと、照明コントローラーからの予測不可能な応答が生じる可能性があります。すべての器具または特定の器具のグループに同じスタートアドレスを設定することも、各個別の器具に異なるアドレスを設定することも可能です。すべての器具を同じDMXアドレスに設定すると、すべての器具が同じように反応します。この場合、1つのチャンネルの設定を変更すると、すべての器具に同時に影響を与えることに注意してください。

各フィクスチャを異なるDMXアドレスに設定すると、それぞれのユニットは設定したチャンネル番号から「理解」します。これは、各フィクスチャのDMXチャンネルの数に基づいています。つまり、1つのチャンネルの設定を変更しても、選択されたフィクスチャにのみ影響を与えます。たとえば、最初のフィクスチャが1のスタートDMXアドレスで11チャンネルのDMXモードに設定されている場合、DMXチェーン内の次のフィクスチャはDMXアドレス12に設定する必要があります。最初のフィクスチャは最初の11のDMXチャンネルをすべて使用するので、次に利用可能なチャンネルは12（11 + 1）です。

詳細については、以下のチャートを参照してください：

ChannelMode	Unit 1 Address	Unit 2 Address	Unit 3 Address	Unit 4 Address	Unit xxx Address
11 channels	1	12	23	34	
9 channels	1	10	19	28	
8 channels	1	9	17	25	
7 channels	1	8	15	22	
6 channels	1	7	13	19	
3 channels	1	4	7	10	

7.2 DMXプロトコル

CHANNEL					VALUE	FUNCTION
11ch	9ch	8ch	7ch	6ch		
1	1	2	1	1	000-255	RED 0%→100%
2	2	3	2	2	000-255	GREEN 0%→100%
3	3	4	3	3	000-255	BLUE 0%→100%
4	4	5	4	4	000-255	LIME 0%→100%
5	5	6	5		000-007	STROBE Close
					008-015	Open
					016-131	Strobe from Slow to Fast
					132-139	Open
					140-181	Fast Open Slow Close from Slow to Fast
					182-189	Open
					190-231	Slow Open Fast Close from Slow to Fast
					232-239	Open
					240-247	Random Strobe from Slow to Fast
					248-255	Open
6	6	1			000-255	DIMMER 0%→100%
7	7				000-255	DIMMER FINE
8					000	CTO (8000K-2500K) Close
					001-004	8000K
					005-009	7900K
					010-013	7800K
					014-018	7700K
					019-022	7600K
					023-027	7500K
					028-031	7400K
					032-036	7300K
					037-040	7200K
					041-045	7100K
					046-049	7000K
					050-054	6900K
					055-058	6800K
					059-063	6700K
					064-067	6600K
					068-072	6500K
					073-076	6400K

					077-081	6300K
					082-085	6200K
					086-090	6100K
					091-094	6000K
					095-099	5900K
					100-103	5800K
					104-108	5700K
					109-112	5600K
					113-117	5500K
					118-121	5400K
					122-126	5300K
					127-130	5200K
					131-135	5100K
					136-139	5000K
					140-144	4900K
					145-148	4800K
					149-153	4700K
					154-157	4600K
					158-162	4500K
					163-166	4400K
					167-171	4300K
					172-175	4200K
					176-180	4100K
					181-184	4000K
					185-189	3900K
					190-193	3800K
					194-198	3700K
					199-202	3600K
					203-207	3500K
					208-211	3400K
					212-216	3300K
					217-220	3200K
					221-225	3100K
					226-229	3000K
					230-234	2900K
					235-238	2800K
					239-243	2700K
					244-247	2600K
					248-255	2500K
9					COLOR MACRO	
					000-005	Open
					006-008	LEE 790 - Moroccan Pink
					009-011	LEE 157 - Pink
					012-014	LEE 332 - Special Rose Pink
					015-017	LEE 328 - Follies Pink
					018-020	LEE 345 - Fuchsia Pink
					021-023	LEE 194 - Surprise Pink

					024-026 027-029 030-032 033-035 036-038 039-041 042-044 045-047 048-050 051-053 054-056 057-059 060-062 063-065 066-068 069-071 072-074 075-077 078-080 081-083 084-086 087-089 090-092 093-095 096-098 99 100-155 156-200 201-255	LEE 181 -Congo Blue LEE 071 -Tokyo Blue LEE 120 -Deep Blue LEE 079 -Just Blue LEE 132 -Medium Blue LEE 200 -Double CT Blue LEE 161 -State Blue LEE 201 -Full CT Blue LEE 202 -Half CT Blue LEE 117 -Steel Blue LEE 353 -Lighter Blue LEE 118 -Light Blue LEE 116 -Medium Blue Green LEE 124 -Dark Green LEE 139 -Primary Green LEE 089 -Moss Green LEE 122 -Fern Green LEE 738 -JAS Green LEE 088 -Lime Green LEE 100 -Spring Yellow LEE 104 -Deep Amber LEE 179 -Chrome Orange LEE 105 -Orange LEE 021 -Gold Amber LEE 778 -Millennium Gold LEE 135 -Deep Gold Amber Slow Medium Fast
10	8	7	6	5	000-041 042-083 084-127 128-255	FROST Frost 1 Frost 2 Frost 3 0%→100%
11	9	8	7	6	000-029 030-039 040-049 050-059 060-069 070-099 100-109 110-119 120-122 123	FUNCTION (To activate following functions, stop in DMX value for at least 3 seconds.) Null DimmerCurve: Linear DimmerCurve: Square Law DimmerCurve: Inv SQ Law DimmerCurve: S Curve Null Led Frequency Setting Enable Led Frequency Setting Disable Null 900Hz

					124	1000Hz
					125	1100Hz
					126	1200Hz
					127	1300Hz
					128	1400Hz
					129	1500Hz
					130	2500Hz
					131	4000Hz
					132	5000Hz
					133	6000Hz
					134	10000Hz
					135	15000Hz
					136	20000Hz
					137	25000Hz
					138-139	Null
					140-209	Null
					210-219	Dimmer Speed Fast
					220-229	Dimmer Speed Smooth
					230-255	Null

3ch (Mode 6) :

CHANNEL	VALUE	FUNCTION
1	000-255	WHITE 0%→100%
2	000-255	BLUE 0%→100%
3	000-255	FROST 0%→100%

08/ エラー情報

器具が故障したとき、エラーコードが表示に連続して表示され、器具が修理されるまで消えません。

LED Temp. Error

LED温度エラー

温度検出ボードが正常かどうか確認してください。温度検出ボードの部品が損傷していないか確認してください。温度検出ボードのリードが所定の位置に取り付けられているか、それとも外れているか確認してください。

LED Too Hot Off

LEDの過熱によるオフ

器具の温度が80℃に達すると、自動的にオフになり、器具を保護します。

LED Timeout Use

タイムアウト

09/ トラブルシューティング

問題	考えられる原因	対策
器具が反応しないか、オフになっているようです。	器具に電源が供給されていません。	電源がオンになっていて、ケーブルが差し込まれていることを確認してください。
	PSU から出力がありません。	PSU を交換してください
器具が突然オフになりました。	電源がオフになりました。	電源、スイッチ、ブレーカーを確認してください
光出力が断続的に切れます。	器具が熱すぎます	器具に保存されているエラー メッセージで詳細を確認してください。 器具を冷まします。 器具を清掃します。 周囲の温度を下げてください。
器具が突然応答しなくなりました。	DMX ケーブルが切断されています。 - 33 -	DMX ケーブルを検査してください。
器具が不規則または異常に動作します。	DMX アドレスまたは DMX モードが正しくありません。	正しい DMX アドレスまたはモードを調べて入力します。
	DMX リンクが終端されていません。	DMX リンクの端に XLR 120 オーム DMX 終端を取り付けます。
	データ リンクが不良です。	不良なケーブルや接続を交換または修理します。
	器具の 1 つに欠陥があり、リンク上のデータ伝送を妨げています。	破損した器具を追跡して隔離します。 資格のある技術者に器具の修理を依頼します。

定期的な清掃は、器具の寿命と性能にとって非常に重要です。ほこり、汚れ、煙の粒子、霧の液体の残留物などの蓄積は、器具の光の出力と冷却を劣化させます。照明器具の清掃スケジュールは、運用環境に応じて大きく異なります。そのため、器具の正確な清掃間隔を指定することは不可能です。頻繁な清掃が必要になる可能性のある環境要因には以下が含まれます：

- 煙や霧の機械の使用。
- 高い風量（たとえば、空調のベントの近くで）。
- 空気中のほこり（舞台効果、建物の構造および設備、または屋外イベントでの自然環境などから）。

これらの要因の一つ以上が存在する場合、運用開始から最初の数時間以内に器具を点検し、清掃が必要かどうかを確認してください。定期的に再確認してください。この手順により、ご自身の具体的な状況における清掃要件を評価することができます。器具を清掃する際は、以下の注意事項に従ってください：

- 清潔で乾燥した明るい場所で作業してください。
- 優しい力で丁寧に使用してください。水と中性洗剤の溶液で湿らせた柔らかい無繊維の布を推奨します。決してアルコール、溶剤、または研磨剤を使用しないでください！光学部品の清掃には注意を払ってください：表面は脆弱で簡単に傷がつきます。

11/ 承認及び認証

この製品はテストされ、以下の基準に適合していることが確認されました。

- 2014/30/EU - Electromagnetic Compatibility (EMC)
- 2014/35/EU - Low Voltage Directive (LVD)
- cETLus Approved (Control #5000057)
- UK SI 2016 No. 1091: Electromagnetic Compatibility Regulations 2016
- UK SI 2016 No. 1101: The Electric Equipment (Safety) Regulations 2016



この文書に記載されている情報は予告なしに変更されることがあります。最新の情報については、www.acmelighting.com をご覧ください。